

訪問看護ステーション野の花で、奈良県看護協会訪問看護師 養成講習会に参加している研修生が実習しました！

令和4年度奈良県訪問看護師養成講習会～訪問看護e-ラーニング活用～（訪問看護人材養成基礎カリキュラム）e-ラーニングは自分の学習目標や仕事での優先順位などによって仕事をしながら自分のペースで学習することができます。視聴時間は約20時間ですが、参考映像・視聴・項目ごとに設けられている終了テストを含めると30～35時間の学習時間が必要となります。e-ラーニングでの学習は、令和4年7月6日～令和5年1月25日の期間で必要な単位を取得していきます。学習のねらいは、訪問看護に必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、より質の高い看護ができる訪問看護師を育成することです。

訪問看護ステーション野の花には11月7日～17日の期間に、一人3日間3名が訪問看護師に同行し、実習を行いました。実習生は、他ステーションで訪問看護師として勤務している2名の看護師、これから訪問看護師として勤務したいと考えている看護師1名が来てくれました。実習を終えた研修生からは、「限られた時間の中で、患者さんがご自宅で療養するために訪問看護師の頑張っている姿を見て、より良い看護をするために私も頑張らねばと思います」「訪問看護師をやってみようと思う」と思いを語ってくれました。

私たち訪問看護ステーション野の花は、病院理念である『心ある医療』を実践するために、共に学び讃えあいながら訪問看護を提供していきます。



嚥下訓練のため、歌謡曲「黒い花びら」を熱唱、歌う回数を重ねる度に滑舌は良好です
※写真は許可を得て掲載しています

所長 丸山節子